

# 令和6年度 飯盛地区語らん場

今年度も地域の皆さまと  
令和6年12月18日(水)  
飯盛ふれあい会館にて  
開催いたしました。



## まず認知症について知ろう!!

飯盛の皆さんで認知症の方を見守るためには、まず“知る”ことが大事!! 自分や家族が認知症になったら?飯盛という地域性を活かして、どのような取り組みができるか?等、皆さんで認知症の事・地域でできる事についてたくさん語りました!!



↑ 複数の地域で構成したグループで意見交換。



認知症について正しく  
“知る”ために認知症の  
勉強会を設けることが大事!



皆さんと集まっての会話や  
悩みを聞いてもらう等、地域の  
皆さんと繋がっていたい。



サロンで認知症サポーター養成  
講座を受講し、対応の仕方・  
声掛け等すごく勉強になった!



地域の集いの場の減少により、  
地域情報の把握が難しくなっ  
ている。地域情報は大事!!

### 住民の皆さんからの声

- ◎地域の若い人に対しても認知症についての理解を進めたい。
- ◎ちょっとした手助けができる地域にしたい。
- ◎認知症になったことを近所にオープンにしてもらえたら、見守りがしやすくなると思う。でも、無理強いはできない。  
など...

↓ 他の活動内容の情報を  
知ることも大事ですよ。



## 飯盛町の誰もがサポーター!



自治会長会で“認知症サポーター養成講座”を受講し、自治会長が認知症について理解し、地域に落とし込んでいこうとの意見が住民の方からあがりました。自治会長の方々から飯盛町の老若男女の皆さん誰もが認知症について学び知ることで、既にある地域の繋がりや見守りの強化に繋がるよう一緒に取り組んでいきましょう!!



作成：諫早市西部地区生活支援コーディネーター 山田 沙 希  
(諫早市西部地域包括支援センター TEL:0957-43-3330)